

大雪山の昆虫



オオイチモンジ
【タテハチョウ科】
出現期 7月

大雪山国立公園連絡協議会

大雪山の昆虫

日本列島は北東から南西へと細長く連っており、その気候区は亜寒帯から亜熱帯におよんでいます。そのため多様性豊かな生物相が形成されています。北海道はその北端部に位置しており、日本では最も北方系に富んだ大陸的要素の生物相に恵まれています。全体としての昆虫相は、水平的には、北海道からカラフトおよび千島列島にかけての地域において温帯系から亜寒帯系に移行していますが、垂直的には、大雪山の高山帯では他の日本の山岳地では見られないより寒帯系の昆虫相が形成されています。

北海道は地形・地質的には、石狩低地帯を境に、南西部と東部の主体部に大きく分けられていますが、昆虫相も植生と同じく、石狩低地帯を境に、本州要素の大きい南方系から、より北方系の大きい昆虫相への移行状態が見られます。例えば、大雪山麓部に普通にみられるカラフトヒョウモン、ホソバヒョウモン、シロオビヒメヒカゲ、カラフトタカネキマダラセセリなどは石狩低地帯以南には分布していません。

大雪山の昆虫相は、全体としては道北や道東と同じような構成要素で形成されていますが、最も特異なのは高山帯の昆虫相です。ここでは氷期の落とし子とよばれるウスバキチョウやアサヒヒョウモンなどで代表される高山昆虫が豊かに生息しています。これらの大雪山特有な高山昆虫の分布形成は過去の地史（氷期およびその後の温暖期）と深く関連されていますが、詳しくはパークボランティア運営協議会発行の「大雪山の高山蝶」にふれていますので参考にしてください。

大雪山国立公園地域からは現在まで3000種をこえる昆虫類が記録されていますが、ここでは、チョウ、コウチュウ、トンボ、バッタなどの一部の代表的な昆虫を紹介します。

*印のある種は写真を図示。



持ってきたものは全て持ち帰る
持ってこないものは何一つ持ちださない
国立公園は、国民共通の財産です。

発行：大雪山国立公園連絡協議会
TEL01658-2-2574 FAX01658-2-2681
協力：保田信紀(解説文・写真)
建協宏安・渡辺康之(写真)

【関係機関連絡先】
環境省北海道地方環境事務所
上川自然保護官事務所 TEL 01658-2-2574 FAX 01658-2-2681
東川自然保護官事務所 TEL 0166-82-2527 FAX 0166-82-5086
上士幌自然保護官事務所 TEL 01564-2-3337 FAX 01564-2-2933

ヒメウスバシロチョウ
【アゲハチョウ科】
出現期 6月～7月



ミヤマカラスアゲハ
【アゲハチョウ科】
出現期 5月～6月、8月～9月



▲高山の昆虫

ウスバキチョウ、カラフトリジジミ、アサヒヒョウモン、ダイセツタカネヒカゲ、クモマベニヒカゲ、ダイセツヒトリ*、ダイセツドクガ*、コイズミトウ、ダイセツオサムシ*、ダイセツマルクビゴミムシ、ヌタツカゾウムシ、ダイセツタカネフキバッダ*。

▲森林とその周辺の昆虫

ミヤマカラスアゲハ*、エゾシロチョウ*、アキノドリジジミ、メスアカミドリジジミ、エルタテハ、キベリタテハ、ヒメキマダラヒカゲ*、マツオオエダシヤク、アイヌキンオサムシ、オオルリオサムシ*、ヒメクロオサムシ、ツンベルナガゴミムシ、マルガタハナカミキリ*、シラフヨツボシヒゲナガカミキリ*、ハンノシアオカミキリ*、チビマツアナアキゾウムシ、ヤツノキクイムシ。

▲草原の昆虫

ヒメウスバシロチョウ*、ヒメシジミ*、ホソバヒョウモン*、カラフトヒョウモン*、クジャクチョウ*、コヒオドシ*、ベニヒカゲ*、シロオビヒメヒカゲ*、カラフトタカネキマダラセセリ*、サップロフキバッダ*、ハネナガキリギリス*。

▲河川・溪流沿いの水辺の昆虫

オオイチモンジ*、クロマルクビゴミムシ、ルリマルクビゴミムシ、チシマミズギワゴミムシ、ヒメカワチゴミムシ、オオクロナガゴミムシ、ノグチアオゴミムシ、カノシマチビゲンゴロウ。

▲池沼、高層湿原の昆虫

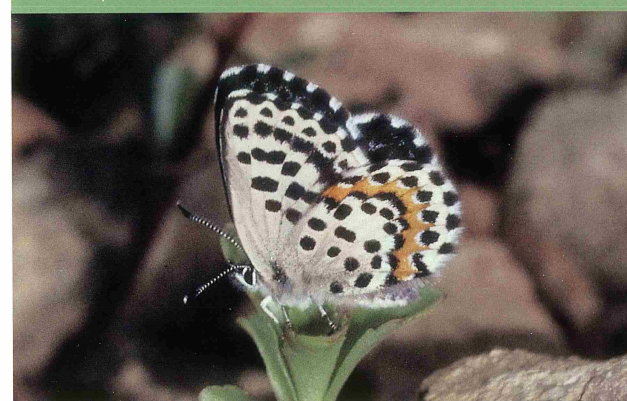
アオイイトンボ、ルリイトンボ、ルリボシヤンマ*、クモマエツトンボ、ボ、タカネトンボ、カオジロトンボ*、ダイセツマメゲンゴロウ、メススジゲンゴロウ、ミヤマミズスマシ、スゲハムシ。

そのほか特異な崖地にはジョウザンシジミ*などが生息している。

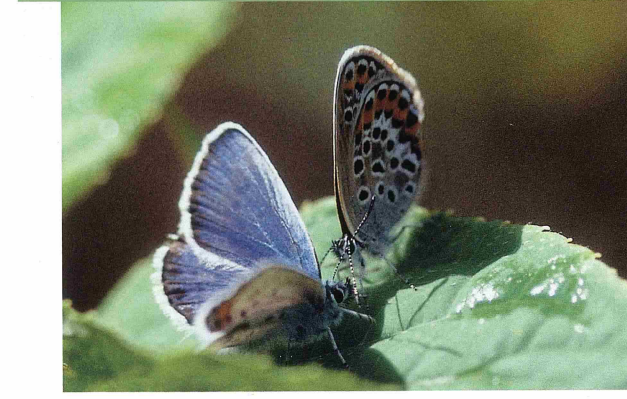
エゾシロチョウ
【シロチョウ科】
出現期 6月～7月



ジョウザンシジミ
【シジミチョウ科】
出現期 5月～6月、7月～8月



ヒメシジミ
【シジミチョウ科】
出現期 7月～8月



ホソバヒョウモン
【タテハチョウ科】
出現期 6月～7月



カラフトヒョウモン
【タテハチョウ科】
出現期 6月～7月



シータテハ
【タテハチョウ科】
出現期 7月(4月～5月、7月～10月)



クジャクチョウ
【タテハチョウ科】
出現期 7月(4月～5月、7月～10月)



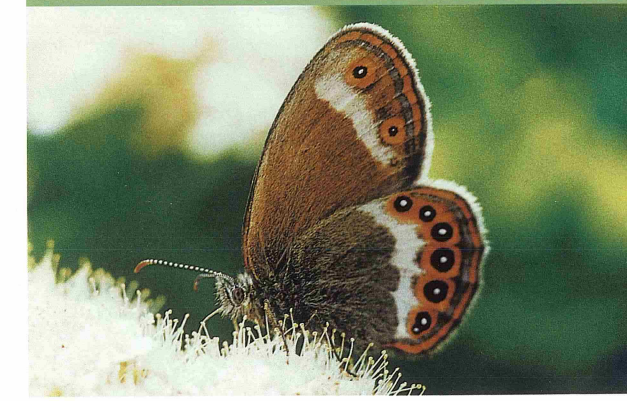
コヒオドシ
【ジャノメチョウ科】
出現期 7月(4月～5月、7月～10月)



ヒメキマダラヒカゲ
【ジャノメチョウ科】
出現期 7月～8月



シロオビヒメヒカゲ
【ジャノメチョウ科】
出現期 7月



カラフトカネキマダラセセリ

【セセリチョウ科】

出現期 6月～7月



ルリボシヤンマ

【ヤンマ科】

出現期 7月～9月



ベニヒカゲ

【ヒカゲチョウ科】

出現期 8月～9月



カオジロトンボ

【トンボ科】

出現期 6月～8月



ダイセツヒトリ

【ヒトリガ科】

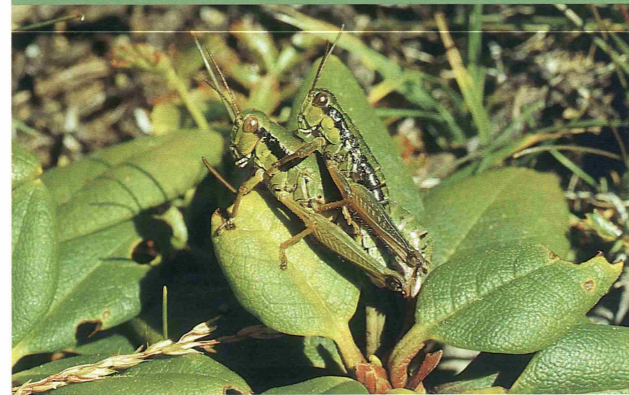
出現期 7月



ダイセツタカネフキバツタ

【イナゴ科】

出現期 8月～9月



ダイセツドクガ

【ドクガ科】

出現期 6月下旬～7月



サッポロフキバツタ

【イナゴ科】

出現期 7月～9月



ハネナガキリギリス

【キリギリス科】

出現期 8月～9月



オオルリオサムシ

【オサムシ科】

出現期 5月～9月



ダイセツオサムシ

【オサムシ科】

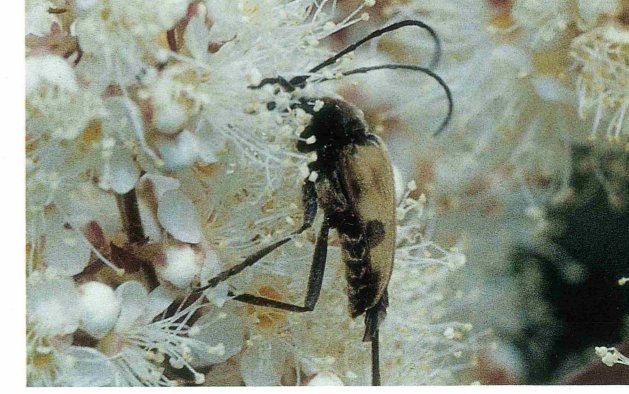
出現期 6月～9月



マルガタハナカミキリ

【カミキリムシ科】

出現期 7月～8月



シラフヨツボシヒゲナガカミキリ

【カミキリムシ科】

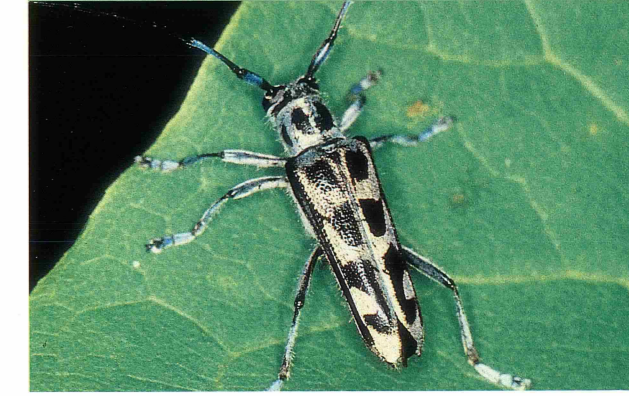
出現期 7月～8月



ハンノアオカミキリ

【カミキリムシ科】

出現期 7月～8月



大雪山国立公園概念図

